

令和7年度 神奈川県水防計画(案)の主な変更概要

1 洪水予報の発表様式の変更 (217～231頁)

令和6年11月22日付け 水管理・国土保全局河川環境課河川保全企画室企画専門官 事務連絡「国が行う洪水予報についての確認事項」に基づき、県が管理する洪水予報河川にて次の要領を更新し、国と合わせた発表様式に変更

- ・ 相模川水系相模川中流の洪水予報実施要領
- ・ 酒匂川水系酒匂川の洪水予報実施要領

2 五反田川放水路 操作規則・細則の追加 (12頁)

五反田川放水路の運用開始に伴う、操作規則・細則の追加

3 重要水防箇所の変更 (42～140頁)

五反田川放水路の運用開始及びその他の河川管理施設の工事完了に伴う重要水防箇所の減 (資料3参照)

4 河川監視カメラの新設 (177～178頁)

県が新たに設置した河川監視カメラ (計4箇所) を追加

- ・ 屏風ヶ浦橋 (大岡川分水路)
- ・ 蒔田公園 (中村川)
- ・ 八幡橋 (堀割川)
- ・ 湖尻水門 (芦ノ湖)

5 その他

次の表や基準等を更新

- ・ 大雨警報・注意報、洪水警報・注意報の発表基準表 (資187～188頁)
- ・ 危機管理型水位計一覧表 (参35頁)
- ・ 簡易型河川監視カメラ一覧表 (参36頁)
- ・ 異常気象時通行規制区間及び道路通行規制基準 (参38～39頁)
- ・ その他、時点修正など